



毎月第一火曜日の午後、大東寺には明るい話し声と笑顔が集まります。「むつかしいねえ」と言いながらも画材とにらめっこ。スイスイと筆をすべらせて……。道端の草花、庭先の小花、畑の野菜、みんな大切な画材です。そんな自然との出会いも季節の移ろいも楽しみのひとつになってきました。そしていつの間にか八年の月日が経っていました。毎年秋に行なわれる作品展示会で一年の勉強の成果を披露します。それぞれに個性豊かな力作が揃っています。たくさんの方が見に来ていただきたい。ぜひ一度、お出かけ下さい。



八女市馬場
原口 和子

健康万歳 ㊤ 見つけない方がよい「がん」もある。

最近ガンに罹る人も、死亡する人も多くなっている。長寿と永年の生活習慣が原因と言える。高齢者では2人に1人がガンに罹っていても死亡率が3人1人であれば6人に1人はそれが症状として現れないだけのことである。

①まずガンを良く知ること。②ガンを怖がらないこと。

ガン細胞は身内の異端児で、初めからガン細胞として成長したものでもなく毒素を発生するものでもない。今のところ1個のガン細胞が臓器がんを発生するまでには20年近く掛るらしいが、医学の進歩はもっと早期の微小ガンの発見までも可能な段階になってきた。1滴の血液で診断可能となれば当然早期治療に繋がり、がん検診の意義が大きい。

現在行政が住民向けに行なうがん検診は胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸癌、直腸がんが早期に受診すれば完治率も高い。完全に取れるものであれば早期ほど延命率も高くなる。

すでに転移しているガンは「治らないガン」であり、早期発見して手を加えても既に他の部位に転移している可能性があって、後で再発ガンとして患者を苦しめるだけの「手術関連死」になり得る。余命3カ月の予告はおおむね信じがたい。

前立腺がん、子宮体がん、肝臓がん、卵巣がんなど推奨外ガン検診を行っている行政体も多いらしいがこれが延命に繋がるかと言えば疑わしい。特に高齢者ではQOL（生活の質）を悪くしたり、生活機能を落としたりするので不利益が利益を上回ることもなる。

齢を加えると誰でもクスリを代謝する腎機能や肝機能が落ちるし、嚥下機能が低下してこれが食欲不振にも繋がりがかねない。特に大きな手術の場合には麻酔の影響が看過できないしQOLは確実に落ちる。

特に高齢者ガンでは無治療も1つの選択肢と考えたがよい。がんが終末期に至るまで自覚症状もなく天寿を全うするケースはこれまで幾度も経験してきた。過去、ガン治療も制がん剤、手術、放射線と一貫して行われてきた。新しく第4の治療として免疫療法が陽の目を見るのもそう遠くない気がしている。

林 栄一（医師・立花町）

健康よもやま話 ㊤



姫野病院：松浦 緑郎
(健康管理士一般指導員)

● 一過性脳虚血発作

誰もが「脳梗塞を未然に防ぐことができたなら……」、と考えますが、じつは脳梗塞には、「前触れ発作」があることが少なくありません。

一般に頸動脈や脳動脈の動脈硬化が強い部位では、血液中の血小板が凝集しやすくなっており血栓（血液の固まり）ができては剥がれ、そして溶けるということを繰り返していると考えられています。

ところが、この血栓が溶けてしまう前に末梢の脳血管に引っかかって血液の流れを止めてしまうと、めまいやしびれ、片麻痺、言語障害といった症状が現れることがあります。

ただ、この血栓はすぐ溶けたり、あるいは細かく千切れて流れ去ってしまうために血流もすぐに再開されます。症状も一過性で、多くは数分から数十分以内と、比較的短時間のうちに完全に回復して、全く後遺症を残しません。

このような症状を医学的には、「一過性脳虚血発作」（脳梗塞の前触れ発作）と呼ばれています。以前は、突然起こった神経の局所症候が24時間以内に完全に回復するもの、と定義されていましたが、最近では、その持続時間は問われていません。

いずれにしても、一過性脳虚血発作を起した人は、そうでない人と比較してみると、非常に高い確率で脳梗塞になりやすい、ということがわかっています。

実際、一過性脳虚血発作を放っておくと3カ月以内に15～20%の人が脳梗塞を発症し、そのうちの半数は、一過性脳虚血発作を起してから数日以内（特に48時間以内が危険）に脳梗塞になる、とも言われています。

ですから、一過性脳虚血発作は、「近い将来、脳梗塞を起こす可能性がありますよ。注意して下さい」という脳からの警告だと受け止めなければなりません。このような発作があるときは放置せずに専門的な検査を受け、脳梗塞の発作を未然に防ぐ必要があります。



福岡県6次化商品コンクール奨励賞受賞!!

八女農業高等学校

1月30日ヒルトン福岡シーホークホテルで平成30年度ふくおか「農と商工の自慢の逸品」展示商談会、福岡県6次化商品コンクール表彰式が行われました。

本校生物利用科から出品した「八女農からの贈り物 玉露のめぐみ」が見事、奨励賞を獲得し、服部誠太郎福岡県副知事より表彰を受け激励されました。

この玉露のめぐみは、代々受け継がれてきたものに磨きをかけた商品です。リニューアルにあたっては、「高級志向」にテーマを絞り、材料にもこだわり、主役の玉露は校内の実習地「北山農場」の茶園で丹精込めて育てたものを使用しています。

一般的なものより玉露の抹茶を2倍くらい多く使用しているため、玉露の香りと深い味が特徴で、美しい緑色に仕上がっています。生徒たちが自信をもってお勧めする人気の商品です。玉露のめぐみは本校の敷地内にある直売所「みらい館」や地域のイベントなどで販売しております。

**3月の校内販売所
(八女農みらい館)の開館日**

5日(火)、12日(火)、19日(火)、22日(金)、26日(火)、29日(金)

販売時間は、10時30分～12時30分です。皆様のお越しをお待ちしています。



3月 生産者手づくりのさげもんを展示販売中



さげもん祭り開催中

道の駅 たちばな 立花町下辺春国道3号線沿
TEL 0943-37-1711

「錦ちゃんの命日」で、お墓参りに来た。飛行機に乗って九州から来たとのこと。驚くのは早かった。毎年、錦ちゃんの命日にはお墓に参ったあと、海辺のホテルにファンが集い、在りし日の錦ちゃんの映画を一晩中楽しむそうだ。ご主人さま随分理解のある方ですね」と尋ねると、婦人はにこやかに答えた。「はい8年前に仏様になってから優しいの」

お洒落をして錦ちゃんに手向ける素敵な花束を持つ婦人。人生でやるべき仕事を終え見つけた自分へのご褒美。ブラボーである。

夏生

わが世の春

「風が解散したら私なにを生きがいにするのよー」と、背後からやるせない声が聞こえてきた。お連れ女性と一緒に大きなため息。熱烈な嵐ファンとみえて、嵐のコンサートのお出を延々と二人で語り合っている。

スタバでコーヒを飲みながら、私は二人の熱量のすごさに圧倒された。席を立つ時、何気なく振り返って驚いた。グレーヘアの70代と思しき女性二人。この年代の女性は自分の事はいつも後回し。夫や子ども家族の事を優先する日々の何と長かったことだろう。やっとなんか自分を楽しみ。それが嵐だったのか。

少女のように弾ける二人。正にわが世の春。

同じようなことがあった。もう10年も前の事。鎌倉霊園のバスに乗り合わせたご婦人は、ひと際立派な花束を抱えていた。

「錦ちゃんの命日」で、お墓参りに来た。飛行機に乗って九州から来たとのこと。驚くのは早かった。毎年、錦ちゃんの命日にはお墓に参ったあと、海辺のホテルにファンが集い、在りし日の錦ちゃんの映画を一晩中楽しむそうだ。ご主人さま随分理解のある方ですね」と尋ねると、婦人はにこやかに答えた。「はい8年前に仏様になってから優しいの」

お洒落をして錦ちゃんに手向ける素敵な花束を持つ婦人。人生でやるべき仕事を終え見つけた自分へのご褒美。ブラボーである。

夏生